



2023年11月14日

各位

会社名 株式会社 jig.jp
代表者名 代表取締役社長 福野 泰介
(コード番号: 5244 東証グロース市場)
問合せ先 執行役員 田中 雄一郎
(TEL. 03-5367-3891)

剰余金の配当（中間配当、記念配当）及び 期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2023年11月14日開催の取締役会において、2023年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当、記念配当）および2024年3月期の期末配当予想の修正について下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当、記念配当）の決定の内容

	決定額 (2024年3月期中間配当)	直近の配当予想 (2023年8月23日公表)	前期実績 (2023年3月期中間配当)
基準日	2023年9月30日	2023年9月30日	2022年9月30日
1株当たり配当金	2円29銭	1円64銭	—
配当金総額	96,303,660円	—	—
効力発生日	2023年12月14日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

(注) 1株当たり配当額2.29円は、創業20周年記念配当であります。

2. 修正の内容

基準日	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2023年8月23日発表)	1円64銭	1円64銭	3円28銭
今回修正予想		2円29銭	4円58銭
当期実績 (決定額)	2円29銭		
前期実績 (2023年3月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

3. 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けており、安定的かつ継続的な配当の実施を通じた利益還元の姿勢をより明確化することにより、ファンとなる株主の獲得、並びに株主基盤の強化を図ることが当社企業価値の更なる向上において重要であると考えております。

その中、当社は事業拡大のための投資を見据えるとともに、継続的な配当を行うため、年1回の期末配当として配当性向10%程度を目安とすることを基本方針として定めております。なお、

2024年3月期においては、当社創業20周年を記念した記念配当（中間配当）と併せて、配当性向20%程度を目指してまいります。

上記の方針及び本日公表した通期連結業績予想の修正を踏まえ、2024年3月期の中間配当につきましては、従来の配当予想から1株当たり65銭増配し、1株当たり2円29銭（配当性向10%）とすることを決定いたしました。

また期末配当予想についても、直近の配当予想の1株当たり1円64銭を1株当たり2円29銭（配当性向10%程度）とすることといたします。

従いまして、2024年3月期の年間配当金は、直近の配当予想の1株当たり3円28銭から1円30銭増配の4円58銭（配当性向20%程度）となります。

以上